

# 発達障害の理解と 具体的な支援

発達障害のある子どもと家族の支援で大切にしたいことを学びながら、支援者の役割を考えましょう。発達障害の正しい理解をもとにした具体的な支援のあり方についてそれぞれの立場で再考しながら、学びましょう。



開催日時  
令和5年

8月10日 木

9:40~  
17:00

申込期間

6月19日(月)午前9時 ~ 7月14日(金)午後5時

場 所：山口県立大学 北キャンパス 2号館 4階 B401 教室

対 象：教育職員、保育士、児童福祉施設職員、障害児施設職員、補助教員等

## 研修について

平成 18 年にキャリアアップ研修で発達障害をテーマにした研修を開始してから、今年度で 18 年目となりました。この間、多くの支援者にご参加いただき、発達障害の理解が浸透し、支援の輪が広がってきました。今年度も、生涯発達の土台づくりとなる幼児期の支援で大切なことを学んだ上で、学齢期の支援の質向上を目指すためのポイントについて学びます。

また、発達障害のある子どもの生涯発達を支えるための支援者の役割を知り、受講生それぞれが保有する資格を中核とした専門性を発達障害支援にどう生かすかについて再考する機会にしたいと思います。受講生はこれらの学びを通して、専門職としてのスキルアップを図ります。

<b>対象：</b> 小・中・高等学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭、幼稚園教諭、保育士、児童福祉施設職員、障害児施設職員、補助教員等	<b>日程：</b> 令和 5 年 8 月 10 日（木）9：40～17：00
<b>定員：</b> 110 名 ※先着順、定員になり次第締め切ります。	<b>受講料：</b> 5,000 円（当日受付時にお支払いください）
<b>会場：</b> 山口県立大学北キャンパス 2 号館 B401 教室	<b>昼食：</b> 昼食は各自でご用意ください。
	<b>その他：</b> 教室内は寒暖差があります。 <u>衣類で調整できるようにしてください。</u>

## プログラム

時間	内容	講師
受付 (9:00～)		
9:40～ 10:40	【講義 1】 幼児期の支援で大切にしたいこと① －子どもの発達支援－	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 准教授 諏訪 利明（公認心理師） TEACCH®公認上級コンサルタント
10:50～ 11:50	【講義 2】 幼児期の支援で大切にしたいこと② －家族への支援－	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 准教授 諏訪 利明（公認心理師） TEACCH®公認上級コンサルタント
昼休憩 (11:50～12:40)		
12:40～ 13:40	【講義 3】 幼児期から学齢期へ －学齢期の支援の質の向上を目指して－	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 准教授 諏訪 利明（公認心理師） TEACCH®公認上級コンサルタント
13:50～ 14:50	【講義 4】 発達障害のある子どもの生涯発達を支えるために－支援者の役割－	山口県立大学 社会福祉学部 教授 藤田 久美（公認心理師）
15:00～ 17:00	【まとめ・質疑応答】	全講師

## 申込みについて

申込期間：令和5年6月19日（月）午前9時～7月14日（金）午後5時

### ①申込み

山口県立大学ウェブサイトの申込フォームをご利用ください。

[https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/form/index.php?event\\_id=169](https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/form/index.php?event_id=169)

※定員になり次第締め切ります（先着順）

QRコードから  
申込フォームに  
アクセスできます。



※申込時にご登録いただいたメールアドレスに自動返信メールを送りますので、必ずご確認ください。  
メールが届かない場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

注1) 受講申込フォームに記載された個人情報については、本講座に関する連絡等の目的以外には使用しません。

注2) 同施設からの申込は最大2名までとさせていただきます。

### ②受講決定通知

受講決定者には、申込受付期間終了後、受講票を送付します。

研修日の3日前までに受講票が届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

### ③受講当日

受講票をご持参の上、研修会場までお越しください。受付にて受講料の5,000円をお支払いください。

## お問い合わせ

山口県立大学 地域共生センター TEL：083-928-3495

（平日 9：00～17：00）

## 担当講師からのメッセージ



山口県立大学 社会福祉学部  
教授 藤田 久美

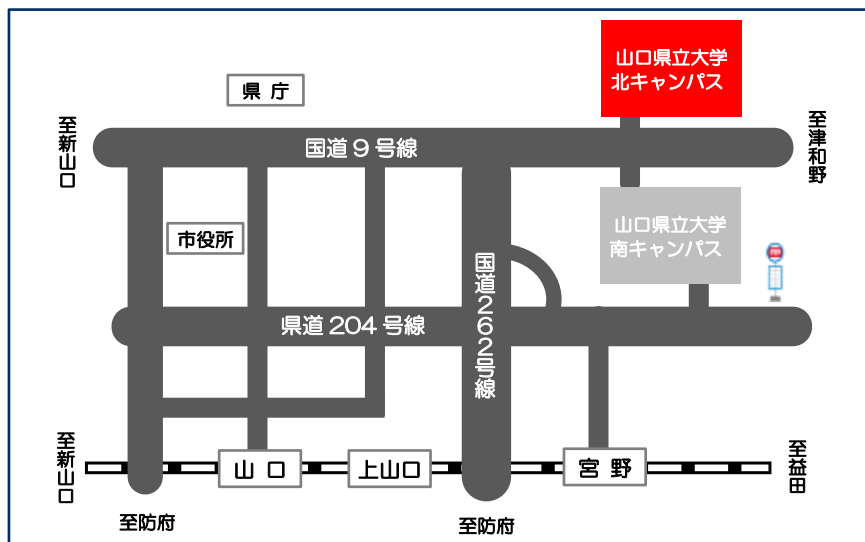
発達障害のある子どもの生涯発達の視点から、改めて支援者の役割について整理してみたいと思います。発達障害のある子どもたちの豊かで幸せな人生を支えるために大切なことについて皆様と共有できることを楽しみにしています。



川崎医療福祉大学 医療福祉学部  
准教授 諏訪 利明

発達障害のある子どもたちの育ちを保证するには、本人と親と専門家との間の、支援のトライアングルが幼児期からうまく形成されることが重要。そのためにどんなことができるのか、考えてみたいと思います。

# 会場のご案内

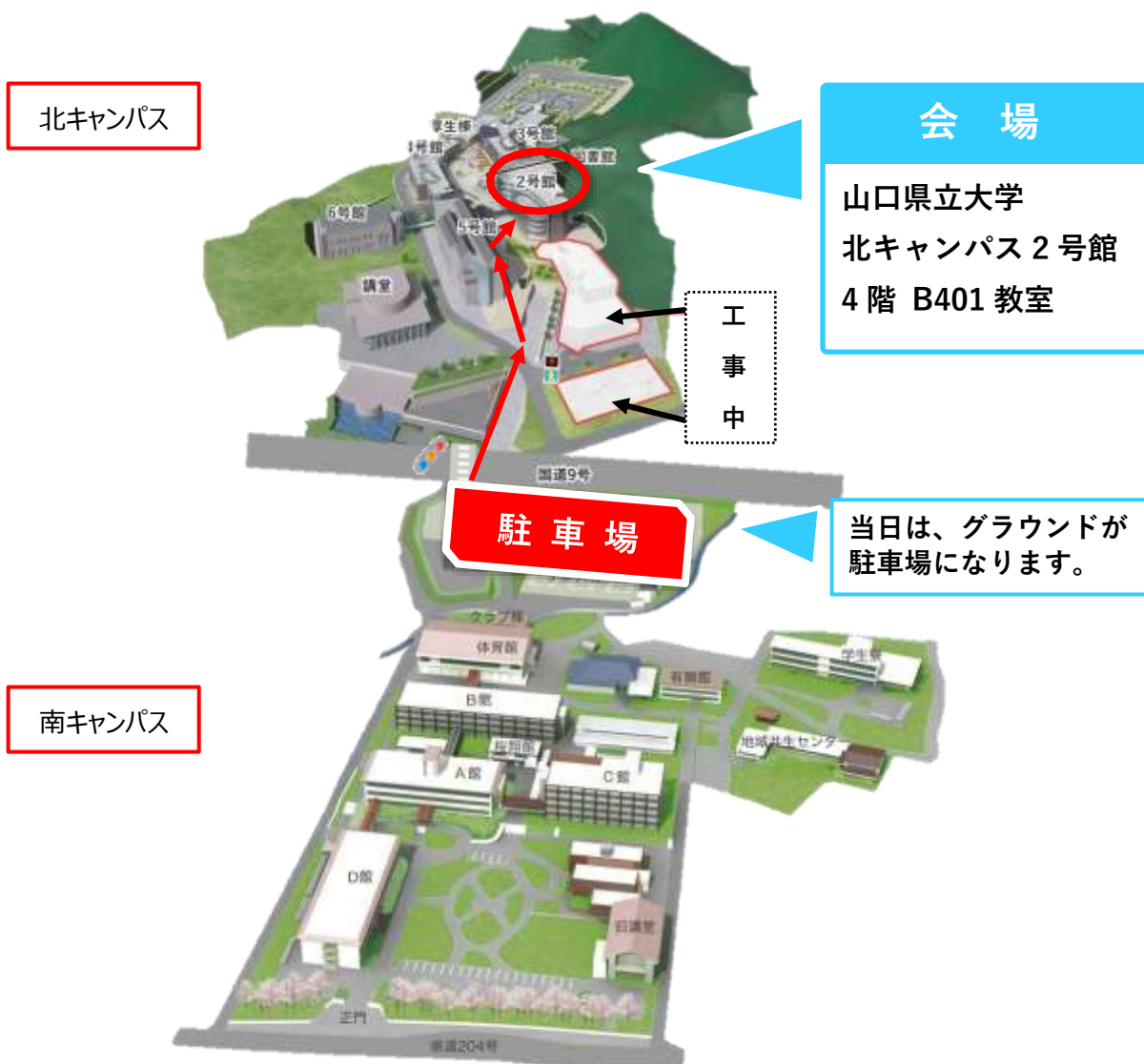


## JRをご利用の場合

山口線 宮野駅下車 徒歩 15分

## バスをご利用の場合

山口県立大学前下車 徒歩 10分



お問い合わせ：山口県立大学 地域共生センター

〒753-8502 山口市桜島 3丁目 2-1 TEL:083-928-3495 FAX :083-928-3021